



〔市政功勞〕

小原

功氏

昭和8年3月19日生
茂尻新町2丁目6番地

功
勞
表
彰

昭和62年より選挙管理委員に就任し、平成7年から平成15年までの間、選挙管理委員会委員長として卓越した識見と豊かな経験を生かし、数多くの国政選挙及び地方選挙の執行にあたりてこられました。

高潔な人柄で地域住民からの信望も厚く、数多くの要職も歴任され、総務大臣表彰をはじめ全国市区選挙管理委員会連合会会長表彰や北海道市町村選挙管理委員会連合会表彰など多くの表彰を受けております。



〔産業経済功績〕

株 植松電機

（代表取締役 植松清氏）

功
績
表
彰

平成12年8月に赤平市に移転し、本年度10年を迎え、この間、リサイクル用超軽量バッテリー式マグネット等を開発し、確かな技術で高い全国シェアを築いております。また、「思うは招く」の言葉を信じ、夢をあきらめず宇宙開発に取り組み、ロケット教室や講演活動等、社会や子ども達に大きな夢を与えており、全国、世界から宇宙に一番近い町工場として注目を浴びております。

さらに、本年度は赤間小学校に恐竜ステゴザウルス型のジャングルジムを寄贈していただき、青少年の健やかな成長と教育環境の充実に寄与されております。

特
別
顕
彰

〔彫刻家〕

流 政之氏

6月12日に世界的彫刻家であられます先生より、本市が歩んだ歴史や未来への希望と創造へ力強く躍進する勇姿「SAKIYAMA」を赤平開拓120年の記念としてエルク高原家族旅行村に寄贈され、地域の活性化に多大な貢献をされました。

ま
ち
づ
く
り
貢
献
賞

〔画家〕

勝見 渥氏

赤平市のご出身で、現在JR北海道アートデザイン室長として、ご活躍されており、赤平駅の移り絵「ズリ山の四季」や交流センターみらいの「ストンドグラス」、絵画「コペンハーゲンの黄昏」など、先生の作品で赤平を彩っているほか、まちづくりへのご協力をいただいております。「がんがん鍋」は先生に名付けていただくなど、故郷赤平市に大きな貢献をされております。

交通安全ポスター展



金賞(園児の部)
鵜飼 悠太(赤平幼稚園)



金賞(中学年の部)
田屋 南(赤間小3年)



160点の応募作品の中、代表して武市彩さんより、交通安全の誓いを赤歌警察署長に手渡しました。



金賞(高学年の部)
武市 彩(赤間小5年)



金賞(低学年の部)
伊藤 綾美(住赤小2年)

交通事故死ゼロを目指す日(9月30日)にあわせ、マックスバリュ赤平店にて、交通安全ポスターの表彰式が行われました。

- (園児の部)
銀賞 村谷 駿介(赤平幼稚園)
銅賞 杉川 海斗(赤平幼稚園)
〃 四十川 音羽(赤平幼稚園)
〃 梅野 くるみ(若葉保育所)
- (低学年の部)
銀賞 浦崎 彩乃(赤間小1年)
銅賞 成田 聖奈(赤間小2年)
- (中学年の部)
銀賞 成田 里杏(豊里小3年)
銅賞 西井 由羽(平岸小3年)
- (高学年の部)
銀賞 中村 友紀(赤間小5年)
銅賞 相馬 将人(住赤小6年)

功績表彰

〔自治功績〕 大坂 晃氏
おおさか あきら
昭和13年2月23日生
若木町東8丁目7番地



〔自治功績〕 渡邊 忠司氏
わたなべ ただし
昭和20年10月29日生
昭和町2丁目3番地



平成7年7月から平成15年7月までの間、当市の助役を務められており、赤平振興公社社長を平成11年5月より、赤平友愛会理事長を平成21年2月より、また赤平ロータリークラブ会長を平成22年7月より、それぞれ現在に至るまで、その任に就かれ、ご活躍されております。

昭和44年に消防団員となり、平成18年4月から平成21年3月の間、文京分団長としてその任務を果たされてきたほか、平成21年4月からは消防団本部副団長として、責任感を持ち、災害時における団員の指揮統率に努め、消防団の資質向上に情熱を注がれ、ご活躍されております。

勤続表彰

勤続年数30年

社会教育委員 米森康子氏
消防団員 石野 功氏

勤続年数15年

市議会議員 林 寛代子氏
公平委員 田原廣見氏
消防団員 三木香代子氏

◆ご勤続に感謝の心を込めて…

榮譽を讃えて

〔共和町〕 屋敷リユヨ氏
5月30日に滝川市で行われましたNHKのご自慢に出場し、「懐しのブルース」を熱唱され、見事チャンピオンに輝かれ、また、81歳とご高齢ながら元氣な歌声で老人クラブや赤い羽根共同募金チャリティなどでもご活躍されております。

特別顕彰

美園町友和会
（藤田 菊男会長）

美園町友和会は、昭和33年に設立され、現在、会員数269名、世帯数134世帯を有する町内会であります。

地域の美化や青少年の育成、交通安全運動など地域づくりに励み、また、高齢者と若い世代が交流できるよう、山菜採りや独居老人と付近住民を招いて会食を共にするなど活発に活動されております。

11月3日(文化の日)10時から交流センターみらいにおいて、表彰式が行われます。

冬の交通安全運動

期間運動の重点

- 高齢者の交通事故防止
- 夕暮れ時と夜間歩行中の交通事故防止
- 凍結路面等のスリップ事故防止
- 交差点の交通事故防止
- 飲酒運転の根絶

運動期間

11月12日(金)～11月21日(日)



なくそう踏切事故

踏切事故を防ぐための4つの注意

注意その1

踏切の先がつかまっているときは、警報機が鳴っていないくても踏切に入らないでください。しゃ断ボールが降りてきて閉じ込められてしまいます。

注意その2

踏切に入る手前では、必ず一旦停止、自分の目と耳で安全を確認してください。

注意その3

警報機が鳴ってからは、踏切に入らないでください。

注意その4

クレーン車のブームなどを上げたまま踏切に入ると電線線を切断し感電するおそれがあります。

